



インターンシップでこんな体験しています!!



大林排水施設躯体工事現場全景

9月1日(火)~4日(金)の期間中に中学生4名、大学生4名が一関出張所に訪れ体験学習を行いました。

2日(水)には、一関管内の大林排水施設躯体工事、長島水門新設工事の現場を周り測量体験やコンクリート検査などを体験しました。この経験を、今後の就職活動などに活かしてもらえればと思います。また、中学生の皆さんには「あいぽーと(増刊号)」作成いただきましたので、ご覧ください。



施工説明の様子



コンクリート強度測定の様子



トランシット測量の様子

出前講座

9月3日(木)に、一関市内の中学生55名が自然災害(洪水・土砂・地震)の恐ろしさや河川・砂防施設の役割などについて、あいぽーとや祭時大橋に行き講師から説明を受けました。



あいぽーとで洪水説明



岩手・宮城内陸地震の被災説明



岩手・宮城内陸地震の体験談

◆◆編集後記◆◆ 岩手宮城内陸地震・東日本大震災に遭われたときの体験談を、祭時温泉「かみくら」の女将さんよりお聞きしました。普段からの「心構え」、本当に大切です。(い)



「ゆはず」に乗りました 大林水門にいきました

9月2日に川崎町から河川調査船ゆはずに乗りました。最初は川幅が狭かったのですが狐禅寺を通り過ぎると川幅が広がりました。朝、北上川上流で雨が降っていたようなので川が濁っていききれいな川が見たいなと思いました。いつも道路から見るので川から見ると不思議な感じがしました。(I)



9月3日に磐井川の大林水門という場所に行きました。とても大きな水門を建てていました。その大きさは、全長横約81メートルで高さは約17.4メートルという大きさで圧巻されました。僕は、その建物の杭と同じ物を、もたせてもらいました。とても重く二人がかりでやっと持てるほどでした。今度、水門が出来たら見てみたいです。(F)



中学生の僕がスタッフ!?

職場体験二日目 最初のお仕事はなんと東山中学校の課外学習にスタッフとして参加しました。同じ中学生のスタッフとしてだったのでやり辛い部分も・・・

でも僕の中学校とは違う学校と過ごしてみるのもいいな一と思いました！(O)



貴重な体験ができました

9月3日、東山中学校1年生の、「岩手宮城内陸地震」課外学習のスタッフ(教える立場)として被災地の巖美溪、まつるべに同行させていただきました。岩手宮城内陸地震から7年、今の復興状況をこの目でしっかりと観ることが出来ました。また「かみくら」の社長さんからそのときの状況を聴くことができ、普通では味わえない「貴重な体験」が出来ました！(S)

